
君と繋がる

桜

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

君と繋がる

【著者名】

桜

【ZPDF】

N5208P

【あらすじ】

僕は君が好きだ。最初は君なんかどうでもよかったです。気になり始めたのは、君と繋がりはじめたから。

(前書き)

短編二作目です。

テーマは「おとなしい子」「繋がる」です。
おわってますが……。

今度は「別れ」をテーマにしたいです。

微妙な関係で

僕の好きな子は隣の席の女の子。

見た目は、可愛い。長い綺麗な髪に、少し大きめな目。
最初は、元気な女の子かな、って思つてたんだ。でも、君は
おとなしく、涙脆弱いから。

真面目な性格で、制服もばっちり着てるし。シャツはださない、スカートはまかない……君は、先生のお氣に入りだ。

でも、生徒は君のことを嫌つてゐる。

おとなしいから目を付けたんだろう。

僕は、君のことはどうでもいいと思つてたんだ。

でも、君と隣席になつてから……君を気にしてた。

誰かから、嫌がらせされてないかな、とか、今日も元気ないな、
とか……。

隣席だから気になつてるだけだ!、と自分を誤魔化していたんだ。

君のことが好き、と認めたくなかったんだ。

だけど、君が休んだり、泣いたりしたらすつゝく心配になる。

他の男子と楽しそうに喋つてると、嫉妬する。

僕のときは、あんな楽しそうな表情しないくせに……。

まあ、君はおとなしいからめつたに男子と喋らないから……そこ
はいい。

僕は今、授業中だけど寝たふりをする。

そして、隣に座つてゐる君を見る。真剣に、ノートに黒板に
書かれたことを[写]して[いた]。

僕は起き上がり、黒板に書かれていることをノートに[写]す。

君が一生懸命な姿をみると、僕も頑張らないとつて思はされる。

でも、もうすぐ席替え。君と離れ離れになるかもしちゃない。

はあ、僕は、どうしてこんなに君に惚れたんだろう。

いつの間にか、君が気になつて仕方なかつた。僕以外の、男を

見ないでほしい。

君に、振り向いてほしい。

地獄の席替えが始まった。

僕の席は、一番後ろだ。 ガタガタと机を動かして、隣は誰なのかなあ、と隣がくるまでまつ。

まつていると、隣の女の子がいた。 見ると、驚いた。

だつて、君がいたんだ。

「隣席……。 よろしくね……？」

小さく、不安そうに君が僕を見る。

……可愛い！ なんでこんなに可愛いんだよーーーー！

「そんな不安そうな声だすなつて一笑つてくれよーーーまた隣席になれたんだからさー！」

「う、うん？」

僕のハイテンションについてこれないよう戸惑いの表情かおをみせる君。

これが、僕の隣の女の子。 また、隣席なんだね。

次の席替えはまだまだだから、長く君といれるんだ。

ねえ、君は嬉しい？ 僕となれて迷惑じゃない？

僕は嬉しい。 君とずっと一緒にいたいと思つ。

君は、僕のことを持つてくれないと思つ。

だけど僕は君を想つている。 言葉にならないほど、君に惹かれてる。

君と繋がるには、条件がある。

それは、君と隣席だということ。

君と喋るのは、なんだか恥ずかしくてできないし。
だから君と近い隣席が繋がる道。

隣席だから気付くことだつてある。

ペンの持ち方、どこをみてるのか、恥ずかしがつてるとか
れ。他の奴に気付いてほしくないし。僕だけが、気付いて
君を独り占めできたらいいのに……。

でもいいや。

君と繋がってるから。

隣席になる……それは君と繋がる証。

君と繋がる隣席

(後書き)

隣席は初めてのテーマなんです。
相手の女の子はおとなしい子にしましたが、お淑やか（？）な子
つていいですよね？

今度は男勝りにしようか……、上品にしようか……迷います！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5208p/>

君と繋がる

2010年12月16日20時51分発行